

令和8年度ひみ未来づくりミーティング議事録（速川地区）

日 時 2026/7/27 19:00～20:32
 場 所 速川公民館
 出席者 34名
 市長、政策統括監 総務部長、企画政策部長、市民部長、産業振興部長、建設部長、教育次長、
 防災・危機管理監、消防監理監、地域振興課、地域担当職員
 進 行 19:00～19:01 出席者紹介
 19:01～19:03 市長あいさつ
 19:03～19:31 市政の概要について（市長説明）
 19:31～20:29 意見交換
 20:29～20:32 閉会あいさつ 市長、地区代表

	質問の内容	回答
1	■船山公園について ①展望台周辺にササユリが自生している。他の自治体では準絶滅危惧種に指定されている例もある。保存の必要性について、市で現地確認を行い、見解を伺いたい。 ②公園周辺にトイレがないとの声がある。隣接する市の下水処理場のトイレを開放できないか。開放が難しい場合は、市で簡易トイレを設置してほしい。	■建設部長 ①現地を確認させていただきたい。 ②下水処理場のトイレの開放については、現時点では即答できない。新たにトイレを設置する場合は、年間利用者数などを調査したうえで判断することになる。まずは詳しい状況を伺いたい。
2	■臼が峰山頂公園及び臼が峰往来について ①「ゆりと音楽の鑑賞会」後、ボランティアで桜、モミジ、ミカンを240本程度植栽した。この維持管理には年2回の下草刈りが必要であり、1回当たり20人、約6万円で実施できる。下草刈りの費用を支援してもらえないか。 ②臼が峰往来の水飲み場周辺にある未舗装の道が、イノシシにより荒らされている。未舗装区間の整備をお願いしたい。	■産業振興部長 ①下草刈りの費用については、持ち帰って検討させていただきたい。 ■建設部長 ②重機の借上げ費用を対象とする「道路整備地域支援事業」の活用を検討させていただきたい。
3	■西の森学園について ①昨年のゲリラ豪雨などにより、グラウンドの陥没が拡大している。奥の側溝から市道側へ水が流出し、グラウンドが陥没しているため、市で早急に調査・対処してほしい。 ②学校防犯カメラの設置計画の有無と、低学年児童を見守るカメラの導入可否について検討してほしい。	■教育次長 ①グラウンドの陥没については、昨年度に修繕した後、再び発生していることを把握している。同様の修繕方法では再発する可能性があるため、専門業者と相談し、抜本的な改善策を検討する。進捗についても随時、皆様に情報提供していきたい。 ②学校防犯カメラは、外部からの侵入防止等の観点から重要であると考えており、各学校からも死角を減らすための追加要望を伺っている。現在設置されている防犯カメラは、後援会等からの寄附により設置されたものが多く、機器の更新時期も統一されていないため、現時点で全校的な設置計画を立てることは難しい。 見守りカメラについては、児童生徒のプライバシーを侵害する可能性もあり、慎重な判断が必要である。また、保護者にも安心していただけるよう、透明性の高い運用環境を構築する必要がある。児童生徒が安心して活動できる環境整備に向け、今後も検討していきたい。 ■市長 特にグラウンドの陥没については、複数の課題があると考えている。どのような方法が最適か、改めて検討させていただきたい。

4	■耕作放棄地等について ①日名田地区は中山間地域に該当しないため、各種補助制度では草刈り費用が対象とならない。不在地主の農地を自治会等で草刈りしているが、個人所有農地の作業には参加者が集まりにくい。草刈り費用を市で支援できないか。 ②大雨後、上庄川の土砂堆積が著しく、自治会による泥上げが困難である。管理者である県土木への働きかけを、市からも行ってもらえないか。	■産業振興部長 ①中山間地域等直接支払交付金や多面的機能支払交付金の事業について、現在活動を休止している組織の再活動も含め、改めて検討いただきたい。 ■建設部長 ②昨年度も同様の相談を受け、県に要望したところである。氷見土木事務所では、毎年、計画的に掘削工事を実施している。下流域から順次実施しているため、できるだけ早い時期に工事が進むよう、市からも働きかけていきたい。
5	■猟友会の活動体制について ①クマに関するニュースが頻繁で心配している。猟友会の活動体制について伺いたい。 ②市内に設置しているクマAIカメラの運用状況を伺いたい。	■産業振興部長 ①クマ・イノシシ対策については、猟友会と連携して対応しており、頻繁に出没する地域にはクマ捕獲檻を設置している。他市のような民家周辺への出没は、本市ではあまり見られない。猟友会には若い会員もいるため、クマ等を目撃した際は、警察または市に通報いただきたい。 ②市内10か所にAIカメラを設置しており、クマの通行が多い箇所を重点的に監視している。リアルタイムで行動を確認できるため、有効に活用できている。今後、クマの行動範囲が広がるようであれば、AIカメラの設置台数を増やしていきたい。 ■市長 猟友会の懇親会に何度か出席しているが、若い会員も多い。クマ等を発見した際は、迷わず通報してほしい。
6	■公民館の修繕について 公民館の外壁修理等を行う場合、市の助成制度があるか伺いたい。	■企画政策部長 地域のコミュニティセンターである公民館等の改築・補修に対する補助制度がある。担当の地域振興課に相談してほしい。
7	■子育て支援について 氷見市の子育て支援について、他市との比較も含めて伺いたい。	■市民部長 県内に先駆けて、1歳児以上の保育料無償化に取り組んでいるほか、子育て応援金、高校3年生相当までの医療費無償化、0歳児おむつ無償化事業など、安心して子育てができる環境づくりを先進的に進めてきた。 また、他市にはない取組として、保育園で毎日炊きたての氷見産コシヒカリを提供する「あったかごはん給食」を実施している。 「孫とお出かけ支援」については、県が主体となり、連携市町村の祖父母がお孫さんと対象施設を訪れると、入館料が無料になる取組を行っている。 ■市長 氷見市の子育て支援は充実している一方、情報発信が十分ではないと考えている。今後、より積極的に発信していきたい。
8	■移住・定住の促進について 東洋経済オンラインが公表する「住みよさランキングTOP100」に氷見市が掲載されていなかった。氷見市の移住・定住支援について伺いたい。	■企画政策部長 東洋経済オンラインのランキングについては把握していなかったが、他のランキングサイトでは、氷見市が上位に入ることもある。 市の住宅支援として、子育て世帯や三世代同居世帯の住宅取得に対する支援、住宅改修に対する支援を行っているため、ぜひ活用いただきたい。

9	■農業支援について ①ため池の水路に水漏れが生じているため修繕したい。復旧工事に対する助成制度はあるか。 ②多面的機能支払交付金の予算が年々減少している。予算額の決定方法について伺いたい。	■建設部長 ①現地を確認し、下流部の排水状況も含めて確認させていただきたい。 ■産業振興部長 ②多面的機能支払交付金の予算は、各活動組織の事業計画に基づき、県を通じて国へ予算要求している。5月に農林水産大臣が訪問された際にも予算確保を要望しており、市長からも国へ要望書を提出している。次年度に向け、全体の予算確保に努めていきたい。 ■市長 交付金の予算確保については、鈴木大臣にも直接要望した。農業施策の見直しの動向も踏まえ、国にしっかりと要望していきたい。
10	■ごみの不法投棄について 早借・栗原の峠道にごみが頻繁に捨てられている。市から防犯カメラと看板を提供してもらったが、看板のサイズが小さく、設置しても効果が感じられない。より目立つ看板を設置できないか。	■市民部長 注意喚起の看板について、現在どのようなものが設置されているか、担当課に確認したい。
11	■市の人口減少対策について 市公式ホームページに「2050年に持ちこたえる氷見市をつくり上げる」とある。人口減少、少子高齢化、インフラ整備は、人口を維持するうえで特に重要な政策と考えている。速川地区はインフラの状況が十分ではないと感じており、今後の氷見市の人口減少対策について伺いたい。また、能登半島地震の復旧・復興に合わせて、インフラ整備も進めてほしい。	■企画政策部長 人口減少対策については、今年1月に第3期総合戦略を策定し、今後5年、10年後に目指すべき姿として、次の4つの基本目標を掲げている。 1 魅力的な地域をつくる 2 仕事をつくる 3 人の流れをつくる 4 結婚・出産・子育ての希望をかなえる これら4つの基本目標を重点的に進め、人口減少対策に取り組んでいきたい。 ■市長 市民の満足感を高める地域づくりを進め、魅力的な地域を増やしていきたい。